

## 町の仕事は複雑ですな

4名の「一日町長」

町では、「一日町長」を実施しました。町内から各名の町長候補を選出し、町長の仕事を一日代行してもらい、町政を理解していただくという目的とともに広く町民のみなさんの声を行政に反映させようという計画されました。



調音をされる田村さん

十二月八日、四名の町長候補が結成され、一日町長として活躍しました。町長団は、茂原孝夫さん(二二歳・小幡・町青年団長)、橋村賢二さん(五六歳・秋田・農業)、石井みつさん(五七歳・福島・農業)、岡原直三さん(四一歳・金井・農業)とアットのみなさんと、町長が、町内各地区から年齢層、職業等を考慮して推薦したものです。当日は、朝八時三十分には登壇し町長団の代表田村賢二さんが職員に挨拶を行いました。その後、各課をまわり、課長からその課の仕事の内容、当面する問題点、これからの課題などの説明を受けた。職員の状態状況などを見ました。一日だけで、貴重な町政事務すべてを体験することは困難であり、課長からの説明も概略的なことで了した。それでも、九課二局一



(上) 茂原 孝夫  
(右) 石井 みつ  
(左) 岡原 直三

課を一日でめぐって、質問や目こぼしを思っていることを話し、建設的な意見を述べた。また、町長の決断姿勢を見て、その事務量は「現場の仕事って、

## 訓辞(主旨)

私たちは、一日町長となり、町長の職務の重大さと責任の重さをよく感じました。これにより機会にめぐまれたことに深い感謝と責任の重さを感じています。

最近のさびしい社会情勢のなかで、公務員のみなさんに向けられる目もななかりさびしいものがあるように思います。しかし、そのさびしい視線こそは、公務員のみなさんに好する期待の裏返しだと考えられると思えます。

今年も、地方公務員法施行二十五周年の意義深い年であり、同法に規定された公務員の職務の根本基準は、公務員は全体の

## 少しくらいだいじょうぶ!?

それが命取りになるのです

年末年始の寒気続くのみ交通安全運動が12月23日から1月20日まで行われます。飲酒運転(し)ない運動の開催するなら、飲まない。

(車を運転するときは酒を飲まない)

飲んだら、乗らない。

(酒を飲んだら運転しない)

車の人にはすすめない。

(運転する人には酒をすすめない)

悪習慣をつけない。

(飲酒運転につながることは一切しない)

飲酒運転させない運動の推進。

主婦が中心と

なって家庭で、飲酒運転を遠放すために「飲酒運転しない運動」をすすみましょう。



酒を飲んだら絶対にハンドルは握らない

酒を飲んだら絶対にハンドルは握らない

飲酒暴走運転転道放・ゆっくり走り走ろう上州路